

6月13日に開催された「令和9年度 三鷹市民大学総合コース 分野検討委員会」で、市民の皆さんから提案された53個の「学習テーマ」について検討を行い、令和9年度に開講する5つの分野(コース)を決定しました

開講曜日	分野名	主な学習内容			
		提案された学習テーマ (企画委員会では、こちらの学習テーマの内容も取り入れながら、カリキュラムの検討を行っていきます)			
金曜日	くらしと地域社会	地域の歴史や身近な社会課題を通じて、社会の一員としての責任と地域社会に関わる力を身に付ける			
		三鷹、多摩、関東の歴史を探る	中央との関係で多摩地方の歴史を探る。たとえば白鳳仏が何故深大寺にあるのか。奈良時代の国分寺は。府中は。	歴史	特に近現代史を学ぶ必要がある。
		住民としての守るべきこと	①マナーが悪いのを注意し直させる方向を。②キレイなまちづくりを考えよう。	終活と相続	高齢化社会に向けて、介護、空き家問題が日本にのしかかる。相続について、心の準備ができていたらと思う。
		社会デザイン・行動変容デザイン	複雑化する現代社会における様々な社会課題の解決には社会全体を俯瞰するデザインの考え方が不可欠である。	スポーツと健康	近年、有名アスリートが引退後、大学でスポーツ教育を学び直しコーチになったと聞く。健康、医療費削減の為、知識がほしい。
		日本の未来を考える～自立した人間教育には何が必要か～	自立した人間を育む学校教育では、多様な力をバランス良く育成することが重要。教育現場を知ること、教育を考えることは「日本の未来を考える」ことになる。20年後、30年後の日本社会で通用する力とは何か。その力をつけるためにはどうしたら良いのかを考える。	コミュニティについて異世代で考える	複数分野(例:地域問題、教育等)の座学及び学生(大学・高校等)との意見交換からリアルな学びを得る。
	まちづくり	吉祥寺に負けないことを考えたい。井の頭線(京王線)の三鷹台と井の頭公園に人が集まるようにする。			
金曜日	経済	フィジカルAIの登場等技術の変革が未来の経済を如何に変えるかを考える			
		戦争が環境に与える影響	2016年にSDGsがスタートして十年。世界が進めてきた目標が、多発する戦争で方針転換してしまうのか?	Physical AIが変える経済	経済産業省はPhysical AIの市場規模を、2040年に60兆円と予測。日本が有望視されるPhysical AIの可能性を探りたい
		税金の使い道～未来への投資としての税金～	税金について学ぶという事は、将来の設計に役立ち、社会の仕組みへの理解も深まる。そこで、インフラ、社会保障、教育、研究、防衛・警察・消防、科学技術・環境対策等、「未来の社会を豊かにする税金」の使い道を考えたい	マクロ経済理論	マクロ経済理論は生活に直結しているが、いまだ定説は無い。定説がない背景・理由を経済学の基礎から学ぶ
		マクロ経済の動きとミクロ経済の運動	国の経済政策や日銀の動きが自分の財布にどう運動しているかを学ぶことは生活防衛に繋がるのではないのか。	実質賃金の向上と格差拡大	実質賃金がプラス基調になる中、付加価値を生む人材間で格差が生じてくる。リスクリングの重要度がポイントになるのではないのか。
		インフレ加速の懸念	中東情勢の混乱が物価上昇を加速させる中、円安と原油高リスクに日本の金融・財政政策はどう対応すべきか。	縮小する日本経済	人口減少は止まらず、日本経済に深刻な影響を与えています。その現状・原因を探求し、対応策を検討する
	日本に何故ビッグテックは生まれなかったか?	技術革新の本質から日本がDXに遅れた背景を学び、技術革新の観点から日本経済の再生の方策を検討する	米中覇権争いが経済に与える影響	安全保障で米国、経済では中国と結びついている日本は、どのような経済的選択をすれば良いのかを学びたい	
金曜日	人間とAI	AIと人間の共存、AI時代のコミュニケーション、AI時代の哲学			
		AIの活用におけるメリット・デメリット	AIの進化は社会活動の自動化・効率化を進め、価値観にも変化をもたらし、反面、創造性・倫理観がなく、課題を提起。	AIの発達に対する社会のコントロール	AIの急速な発達でその暴走が懸念されます。どう市民がコントロールしていくのかを学びたい
		AI時代のコミュニケーション	コミュニケーション能力は対人だけではなく、対AIについても求められる社会であるため	社会構造の弱点を正す倫理学	昨今、日本の政治・経済・国民による腐敗・不正・悪事を冒す事態が多く、正す為、倫理学(生きる道理・正しい行動規範)の浸透
		学びは学んで新しい自分に出会いたい	こんなに美しい森に恵まれて学ばないということは(育児の人は別としても罪?)学ばずで新しい頭(リベラル・アーツ)に自分の頭をきたえなおしたい。	宇宙論と哲学	国立天文台を擁し宇宙研究の先端にある三鷹において文理融合で宇宙論の認識深化を図る機会を礎として重要。
		宗教・信仰文化	人が人生にまようときには心のスキマに宗教が入ったりするが歴史のある宗教はそんな事ではないはずである		
土曜日	アート	アートと歴史、社会、文化の関係を学び、アートが地域の活性化や豊かな生活につながる可能性を考える			
		総合芸術としての建築	近代以降の建築を、人の営みや環境との関係、工学・技術や工芸、機能と美観・芸術性等、総合芸術として学ぶ	アジアやアフリカのアートの世界	日本を含む東アジアや西洋諸国とは異なる宗教や世界観等を有するアジアやアフリカの文化・アートを知る
		本と音楽	本や音楽を入りに、文化・思想・歴史を多角的に学び、市民の感性と教養を深めるため	信仰と美術	古代ギリシャ、エジプト、ヨーロッパ、中国、日本、イスラムの信仰と文化を美術を通して学ぶ
		アートでたどる歴史	原始から現代まで人類はアートを生み出してきた。アート作品を通して歴史や文化をたどり、未来を展望したい	アートとくらす	アートの果たせる役割やアートを通して視る社会について学び、ウェルビーイングにつなげる
		時代、社会、くらしを映すアート	アートは時代、社会、くらしとともにある。アートとは何か、なぜ必要なのかを学び、まちづくりに生かしたい	日本におけるアート	フランスにて絵や陶芸を習った。日本では美術教育のみで、金銭がかかるためだ。アートを、もっと身近に感じたい。心を豊かにしたい
	芸術	芸術を学ぶ事により市内の美術館、ギャラリーをより深く楽しみ、三鷹アートの活性化の一助になればと思い提案いたしました	対話型鑑賞	他者と一緒に作品を鑑賞することで、芸術に対する見方が深まるだけでなく様々な人とのコミュニケーションも深まることを共に考えたい	
土曜日	政治	憲法・政党・安全保障など民主主義の現状と、市民の関わりを考える			
		政党とはなんだろう?	政治の重要なアクターたる政党が頼りない。現在を踏まえ未来を描く能力はあるのか?政党の今を問う	政治・行政	現在の政治は、みればばかりで先行されているので本質をしっかりと学びたい
		政治・行政	国際政治の動きと日本の安全保障について学んでいきたい	政治に何を求め、どう選ぶのか	有権者たる私たちは政治にどう向き合い、何を期待するのか?今一度原点に帰って、主権者として考える
		代議制民主主義と私たち	私たちと政治との距離が離れて感じるのは何故だろう?政治家、政党のあり方の問題か?代議制の機能不全か?	民主主義の課題と日本の現状	民主主義が蔑ろにされている。民主主義の歴史と意義を学んで、変革を進めるための課題と方策を考える
		自由民主主義は終焉に向かっていくのか?	世界で民主国家は少数に成った。民主国で進む右傾化とポピュリズム、日本が求める新たな自由民主主義を探る	憲法の80年	国民主権、平和主義、基本的人権の到達点とこれからの課題を考える
		急速に進むAIの下、政治合意形成の方法論と情報理解	真偽不明の情報に強く影響を受ける政治の合意形成。AI製SNS情報の中で取捨選択と理解を高める方法論	環境と経済	経済活動と環境保護は両立できるのか?今後のあり方を様々な角度から考えられるようにしたい。
		政治と憲法	私たちの政治に憲法はどう生かされているのか	政治と社会	政治は選挙で変わるが、社会を変えるのは市民
		国際秩序の変化の中、日本はどこに向かうのか	日米中関係や防衛問題、経済安保など日本が直面する問題について理解を深め、市民目線で日本の未来を考えたい	国際秩序再構築と日本	戦後80年間築いた国際秩序が崩壊し再構築を要する国際社会。日米基軸外交の検証と日本の方向を考える
		国際環境の変化と背景を考える	戦後の国際ルールとは何なのか。ゆらぐ背景を探ると共に、人権の視点と国際基準から日本の諸施策を点検する	戦後を終わらせないために	戦後82年、国際情勢の中での日本の立ち位置を考える
	国際秩序が崩壊していく世界の中における日本の立ち位置	アメリカの対外政策の変更で各国が揺らぐ中、新たな枠組みが次々と出てくる。日本は今何をすべきなのか?			